

令和 6 年度
岩手県立沼宮内高等学校第 1 回学校運営協議会
議事録

期 日：令和 6 年 6 月 12 日（水）15：45～

会 場：沼宮内高校会議室

参加者 13 名 欠席者 7 名（松本 剛委員、三浦 雄太委員、藤原 徳治委員、久保 良子委員、岩舘 こずえ委員、小澤 啓一委員、佐々木 由和委員）

(1) 開会のことば（副校長）

(2) 校長あいさつ

- ・学校運営協議会は昨年度から開催しており、幅広い視野から特色ある学校作りの助言をお願いしているところです。学校の近況としては、ホッケーの東北大会が今週末に開催され、その後勝てばインターハイへと進む予定です。また、来週末は体育祭が開催されます。

(3) 参加者自己紹介

(4) 協議

(1) 会長・副会長選出

- ・会 長：佐藤 卓 岩手町教育委員会 教育長
- ・副会長：三浦 雄太 岩手町商工会青年部長（了承済み）

(2) 学校概況説明

- ・副校長より P2～4、9、18～を中心に説明
- P3 令和 6 年度現 3 年生の進路希望は、就職希望が若干多い。
- P4 訂正 3 ア ソフトテニス（女）の計 3→2
- P18～学校発信媒体⑤note による発信
- Q 田村秀彦委員：P9,14 ゴルフ授業にについて
- A 副校長：玉山のゴルフ場で 2 回実施している。
- ・会長より岩手町出身の日陰温子さんが毎年岩手町に来町しているので、その機会に授業を実施する方法もあるのでは。

(3) 令和 6 年度学校経営計画について

- ・校長より P5, 6 学校運営計画についての説明。特に 2 のスクール・ポリシー（1）の 3、（2）の 4、3 の魅力化協働パートナーについて説明。また、4 の目指す学校像の（1）今年度の重点目標イの内容変更、カの不適切な指導の根絶、（2）取組方針としてアの基礎基本の定着と学力の向上、イの基本的な生活習慣の確立について説明した。
- ・各分掌より
- ・総務：各行事の開催（PTA 総会、体育祭おふるまい等）。安全管理の徹底（避難訓練）。
- ・教務：基礎学力の定着（1 学年でスタディサプリの活用）、職員定数減に伴う教育課程の検討。
- Q 田村秀彦委員：スタディサプリの内容について
- A 教務：現在は中学校レベルの内容を学習させている。今後個別に指導できる。

- ・生徒指導：基本的生活習慣の確立。「健全育成講話」スマホの使用、ヘルメットの着用について。
地域との連携。岩手町の秋祭りに積極的に参加する。アイルランドとの交流、アイルランドの高校生が4名来町予定。

Q 田村寿委員：秋祭りの参加について

A 生徒指導：2年生は発表準備、1年生は岩手町を知るために企業見学等行っている。

Q 宮田委員：打ち合わせに生徒が参加しているか？

A 生徒指導：現在、生徒は参加していない。

Q 宮田委員：成功体験の意味でも生徒が参加できれば良いのではないか。

A 生徒指導：検討してみたい。

Q 三田地委員：川口地区の秋祭りにもお手伝いをお願いしたい。

A 学校：事前準備、学習が必要とのことなので、現時点では厳しいと思われる。

- ・保健厚生：保健指導
- ・進路指導：全員の進路目標達成。2年生から公営塾への参加、長期休業中も実施予定。
- ・事務室：適正な財務の執行及び生徒が安全に学習するための設備維持。

(4) 学校運営協議会開催計画について

第2回 11月27日(水) 第3回 2月19日(水)を予定

- ・会長より：第2回をもう少し早い時期に開催してはどうか。

(5) その他

- ・会長：同窓会の会員が学校を見学できる機会を設定して欲しい。また、関東支部にもPRをお願いしたい。スタディサプリの活用は有効ではないか。アイルランドとの交流事業は大事にしたい。また、ヘルメット着用の推進をお願いしたい。
- ・田村秀彦委員：令和7年度に学生寮の設置を予定している。ホッケー以外での学校のPRの内容拡充をお願いしたい。
- ・田村寿委員：トークフォークダンスの推進
- ・宮田委員：学力以外での成功体験のためのイベント活用が必要だと思う。
- ・三田地委員：岩手町の良さをPRするため、学校存続のために熟議しなければならないと感じる。また、高校の魅力を知らせるために中学校との交流を進めてほしい。そして、ホッケー人口を増やしてほしい。
- ・校長：高校存続のため、学校の魅力化を進めていきます。

(5) その他

(6) 閉会